



北九州市観光動態調査 (令和6年次)

令和7年10月
北九州市

1 | 調査結果の概要

分析結果

【調査結果】

実観光客数は、前年比16.4%減の832.4万人となった。これは、複数の観光地を巡るなど周遊性の向上により、一人当たりの滞在時間が延びた結果であり、延べ観光客数は、「KOKURA CHRISTMAS MARKET & CASTLE」や「バレーボールネーションズリーグ2024福岡大会」の開催等により、対前年比13.9%増の2,531.4万人となった。

宿泊客数は、オンライン会議の普及等によりビジネス目的が減少する一方、観光目的が増加するなどコロナ禍前の水準に回復し、過去3番目の189.3万人となった。

【方策】

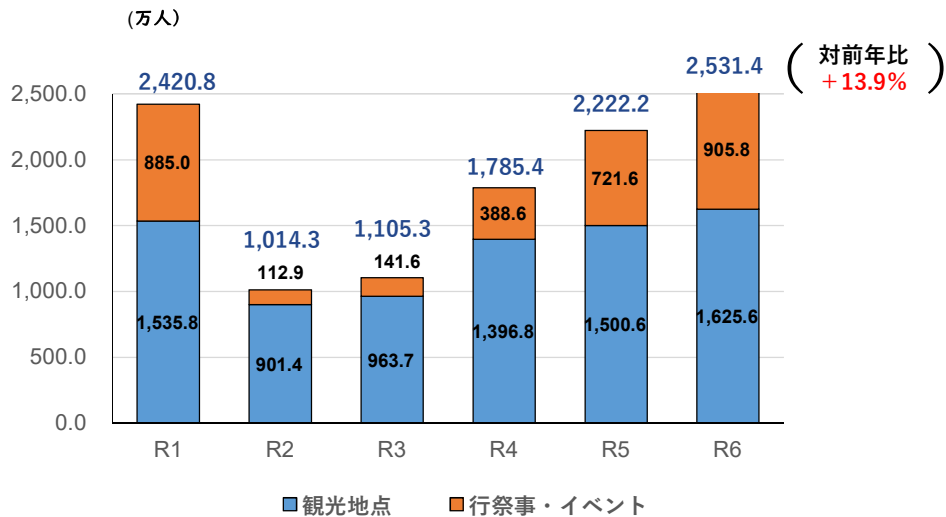
北九州市としては、さらに周遊性を高めることで滞在時間の延長を図り、宿泊者数の増加につなげるとともに、新たな観光客獲得に向けたターゲット別の情報発信と、地の利を生かした更なるインバウンドの呼び込み等により、実観光客数の増加を目指す。

観光客数(延べ人数)

令和6年次(令和6年1～12月)に北九州市内を訪れた観光客数(延べ人数)は、2,531.4万人で、対前年比13.9%の増加。

その内訳は、観光地点を訪れた観光客数(延べ人数)が1,625.6万人で、対前年比8.3%の増加。行祭事・イベントを訪れた観光客数が905.8万人で対前年比25.5%の増加となっている。

観光客数(延べ人数)の推移



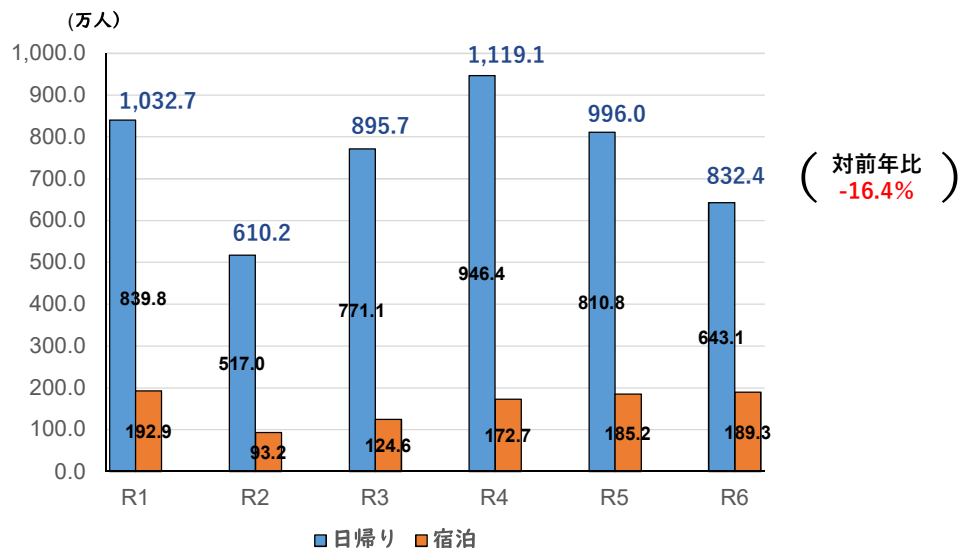
3

観光客数(実人数)

令和6年次(令和6年1～12月)に北九州市内の観光地点を訪れた観光客数(実人数)は、832.4万人で、対前年比16.4%の減少。

その内訳は、日帰り客数が643.1万人で対前年比20.7%の減少、宿泊客数が189.3万人で、対前年比2.2%の増加となっている。

観光客数(実人数)の推移

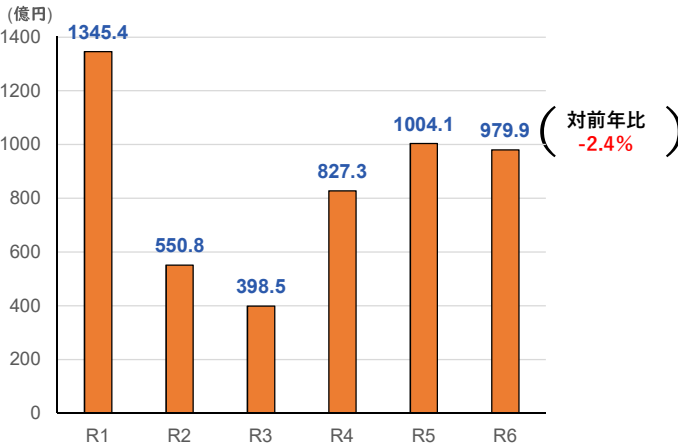


4

観光消費額

令和6年次(令和6年1～12月)の北九州市内での観光消費額は、979.9億円で、対前年比2.4%の減少。

観光消費額の推移



(参考)観光消費額単価の推移

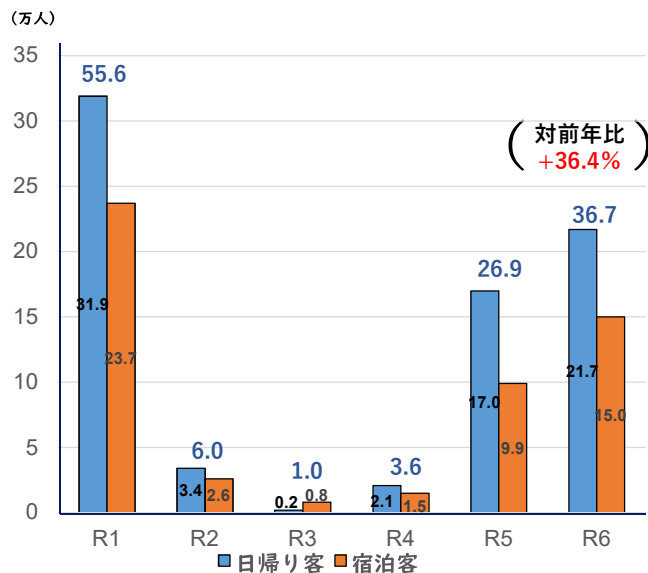
【日帰り】		(単位：円/人)			
	H28	R4	R5	R6	
交通費（市内）	1,899	703	764	617	
土産代	899	261	320	393	
飲食費	1,678	921	1,504	1,429	
入場料等	860	1,392	1,113	1,123	
合計	5,336	3,277	3,701	3,562	
			前年差	-139	

【宿泊】		(単位：円/人)			
	H28	R4	R5	R6	
宿泊費	7,304	6,587	7,344	7,006	
交通費（市内）	7,214	6,267	5,107	4,193	
土産代	2,493	2,928	3,508	3,675	
飲食費	4,444	5,373	6,711	6,696	
入場料等	1,649	1,524	1,168	1,308	
合計	23,104	22,679	23,838	22,878	
			前年差	-960	

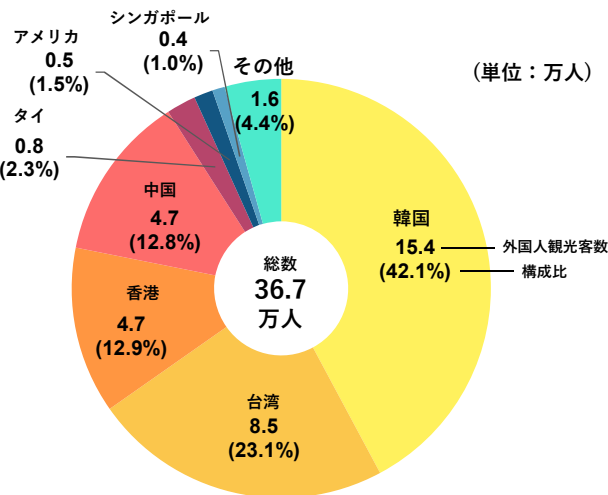
外国人観光客数

令和6年次(R6年1月～12月)に北九州市を訪れた外国人観光客は、36.7万人で、対前年比36.4%の増加。

外国人観光客の推移

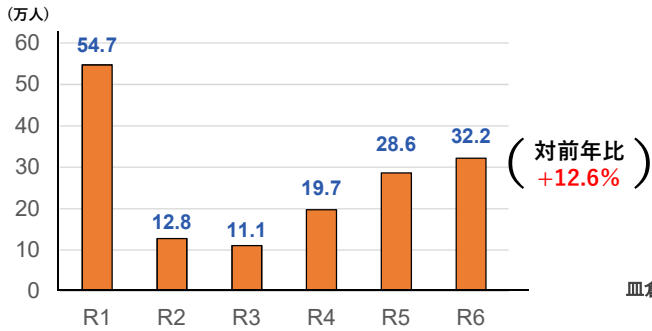


国・地域別内訳

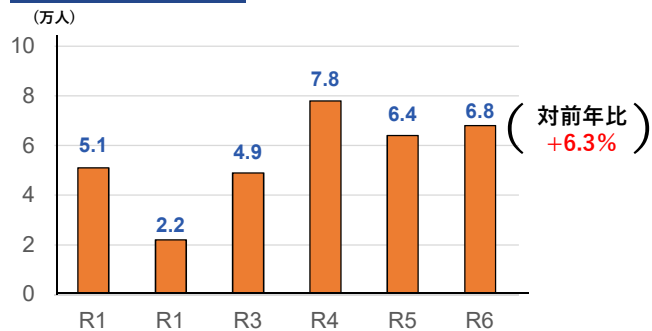


分野別・地区別観光客数

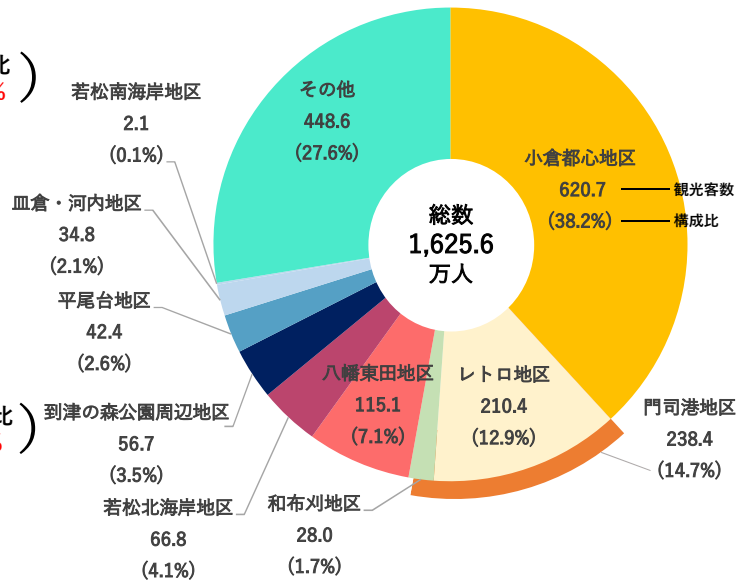
産業観光客数の推移



修学旅行生数の推移



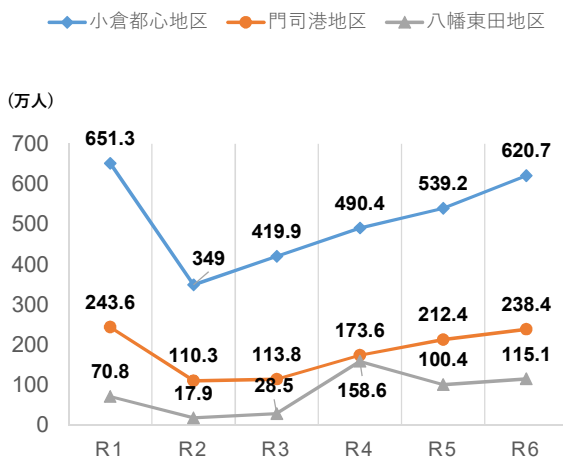
地区別観光客数 (延べ人数) (単位: 万人)



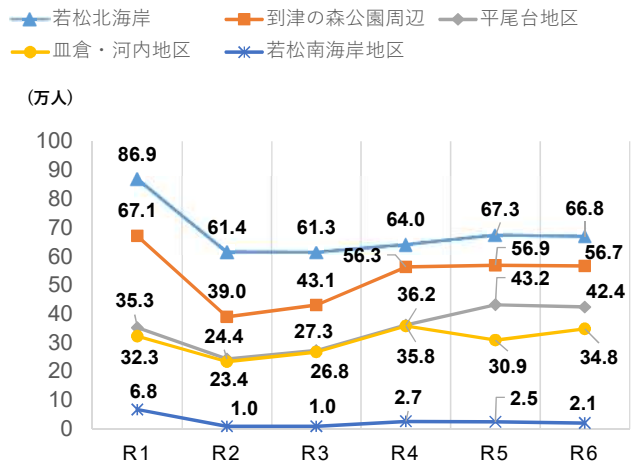
地区別観光客数

地区別観光客数の推移

【小倉都心地区・門司港地区・八幡東田地区】



【若松北海岸地区・到津の森公園周辺・平尾台地区 他】



主な行祭事・イベント

主な行祭事・イベント

<行祭事>

行祭事	見物・入場客数(万人)	開催時期	開催場所
わっしょい百万夏まつり	140.5	令和6年 8月 2日～令和6年 8月 4日	小倉北区
関門海峡花火大会	80.0	令和6年 8月13日～令和6年 8月13日	門司区
黒崎祇園山笠	81.0	令和6年 7月 5日～令和6年 7月22日	八幡西区
まつり起業祭2024	40.0	令和6年 11月 9日～令和6年 11月10日	八幡東区
くきのうみ花火の祭典	27.0	令和6年 7月20日～令和6年 7月20日	若松区、戸畑区
小倉祇園太鼓	25.0	令和6年 7月19日～令和6年 7月20日	小倉北区

<イベント>

イベント	見物・入場客数(万人)	開催時期	開催場所
KOKURA CHRISTMAS MARKET&CASTLE	125.0	令和6年 11月22日～令和6年 12月25日	小倉北区
黒崎イルミネーション2024	83.0	令和6年 12月 3日～令和7年 2月16日	八幡西区
折尾イルミネーション	28.5	令和6年 11月30日～令和7年 1月30日	八幡西区
北九州マラソン2024	31.1	令和6年 2月18日～令和6年 2月18日	市内
いのちのたび博物館 特別展「ゾクゾク発見！両生類・は虫類展」	10.8	令和6年 7月13日～令和6年 9月16日	八幡東区
エコライフステージ2024	10.1	令和6年 11月16日～令和6年 11月17日	小倉北区
買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024 福岡大会	8.5	令和6年 6月 4日～令和6年 6月16日	小倉北区
KPF（北九州ポップカルチャーフェスティバル）2024	8.3	令和6年 11月30日～令和6年 12月 1日	小倉北区

(注) 終了が翌年にまたがっているイベントに関しては、開催日数をもとに12月までの期間で案分計算した人数を集計対象とした。

1 調査方法

- 観光客数(延べ人数)
観光施設及び行祭事・イベントを訪れた人数の合計。
集計対象は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」(平成21年12月策定、平成25年3月改定、令和5年5月改定、以下、「共通基準」)に準じ、観光客数が年間1万人以上、または特定月において5,000人以上である観光施設や行祭事イベントとした。
- 観光客数(実人数)
観光施設を訪れた日帰り客数と、宿泊旅行統計調査(観光庁提供)による宿泊客数等を基に、共通基準に準じて推計した人数。
- その他の項目については、本市独自の手法で算出。

2 用語の定義

- 観光
余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動をさす。
- 観光地点
観光・ビジネス等の目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又は観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としないこととする。
- 行祭事・イベント
行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設または特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等をさす。

※数値・構成比について
文中・図表における数値・構成比は四捨五入しているため、合計値と異なる場合がある。